



波板の取り付け方

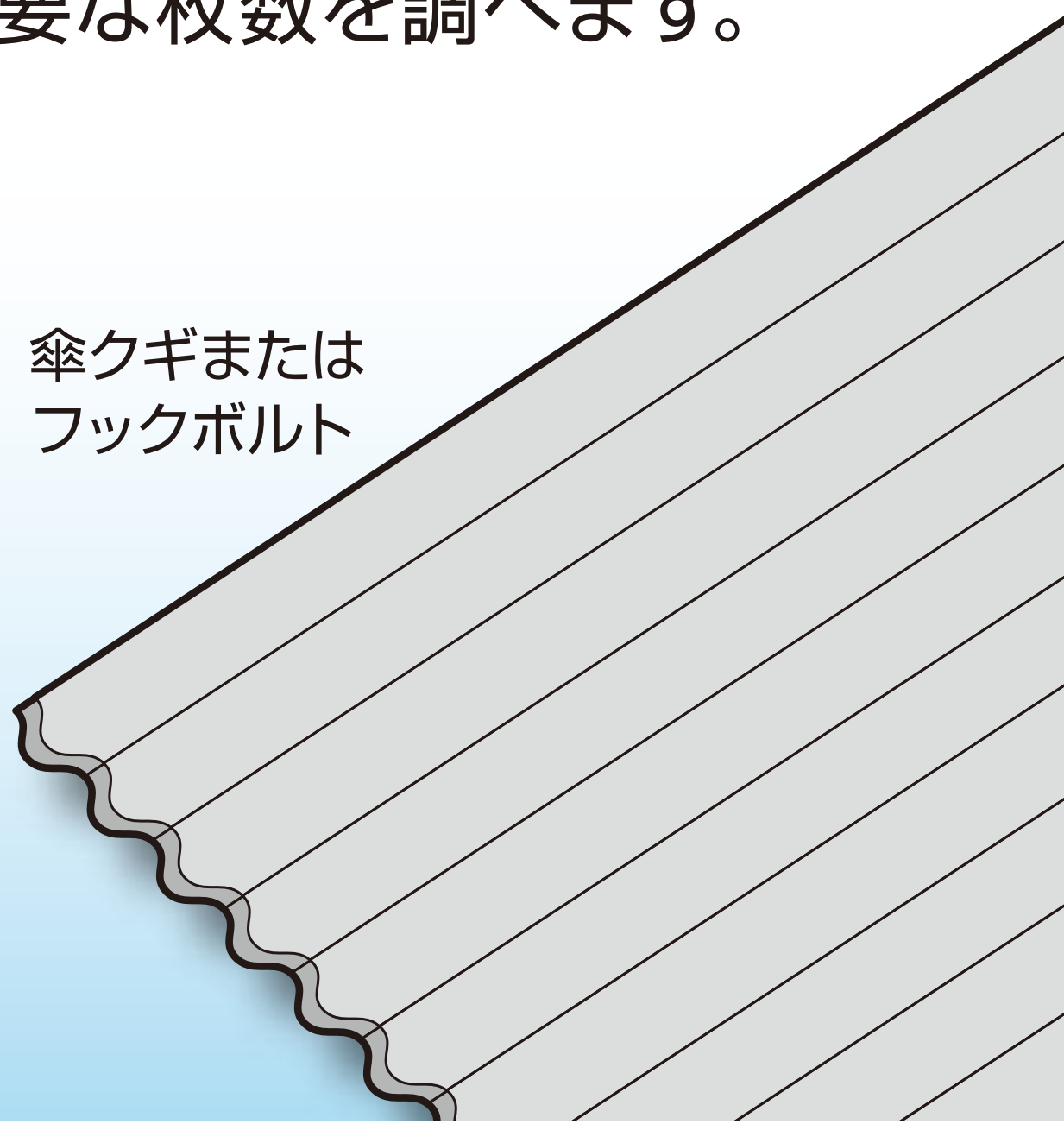
STEP 1

必要な枚数を数える

古い波板を剥がす前に波板と傘釘の本数を数え事前に必要な枚数を調べます。

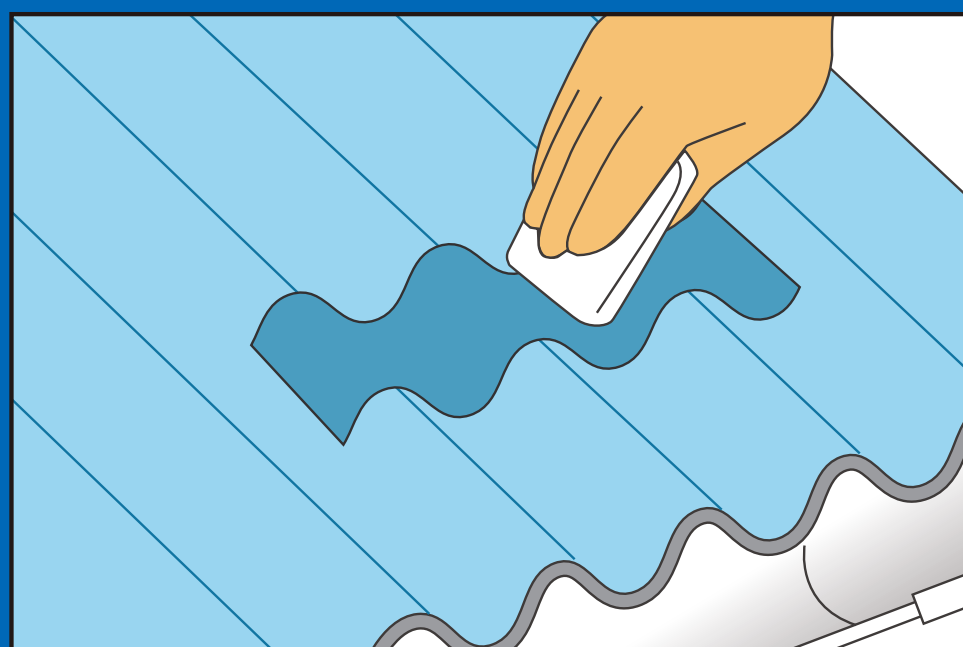


傘クギまたは
フックボルト



波板の補修

波板の小さな割れや穴は波板専用の補修テープを張ります。



注意

波板はもろいので、上に乗らないで、はしごか脚立に乗って作業してください。波板の上に乗る場合は、はしごや板を水平に渡し、それに乗る様にしてください。



STEP 2

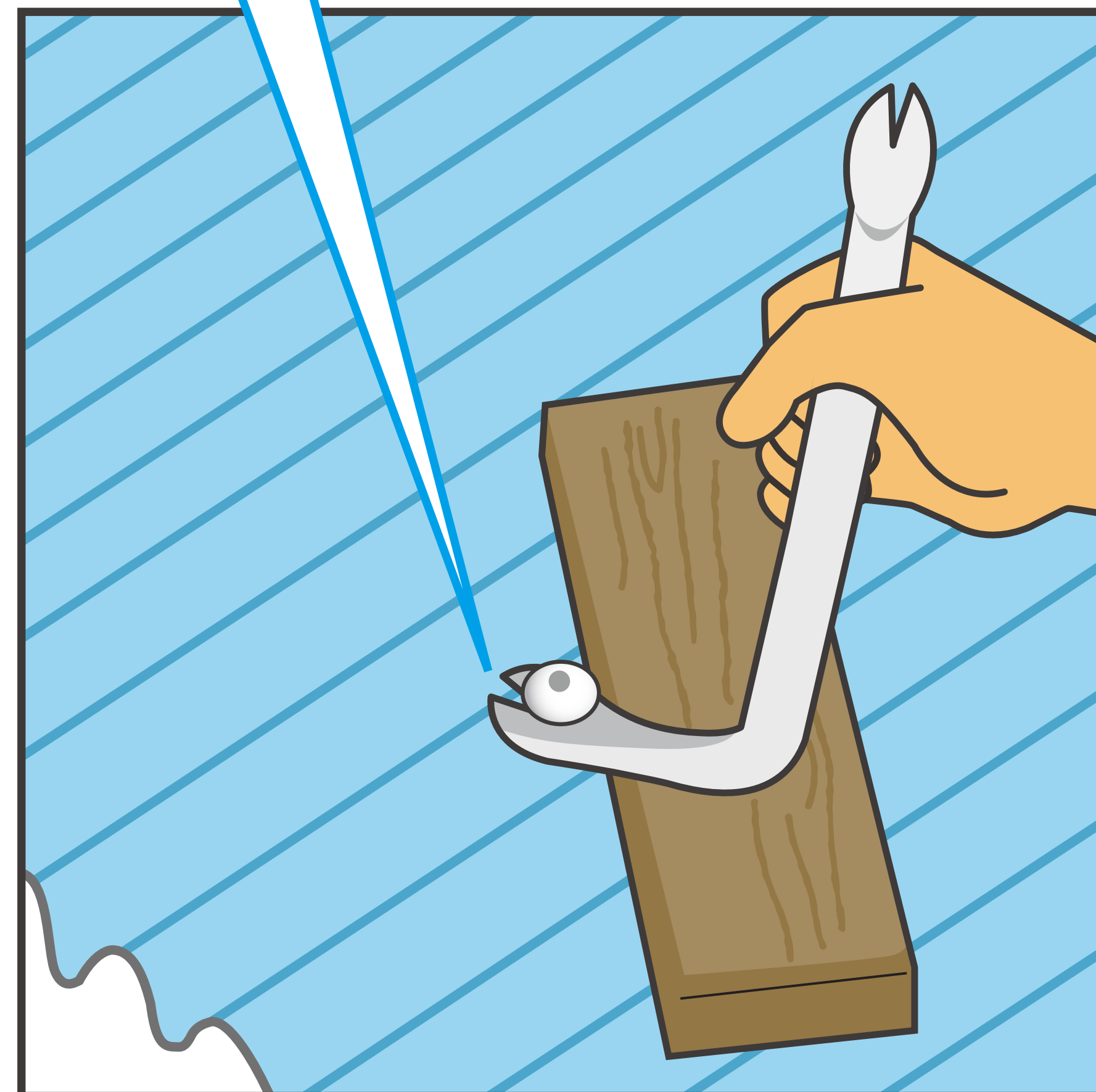
古い波板を剥がす

上に重なっている方から剥がします。

古い波板はもろくなっているので、下に当て木をして傘釘を抜いていきます。

POINT

傘釘が抜けないときは、かなづちで釘の周りの波板を叩き割ると抜けやすくなります。



STEP 3

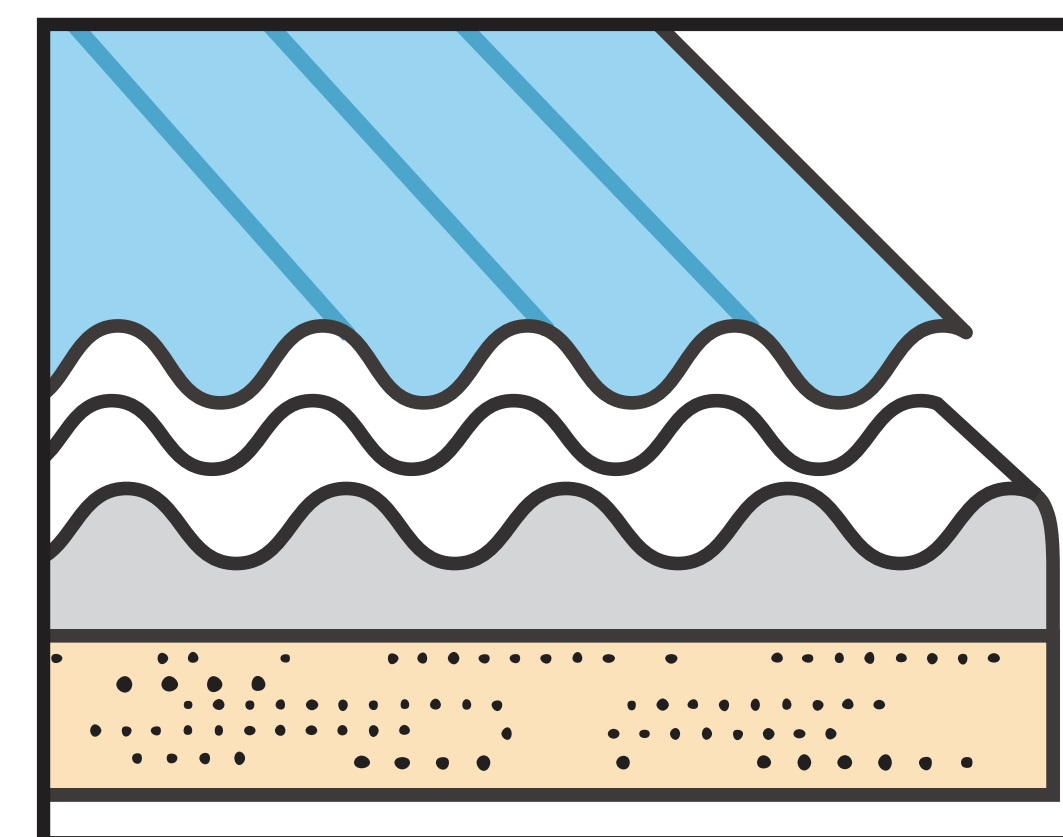
新しい波板を張る

剥がした波板と逆の順序で新しい波板を張ります。波板は必ず2～3山以上重ねます。傘釘は必ず棧の位置に3～5山おきに、山の部分に打っていきます。



POINT

棧と波板の間にクッションの役目をする波板マットを両面テープで止めると、作業がしやすく波板自体の強度もUPします。



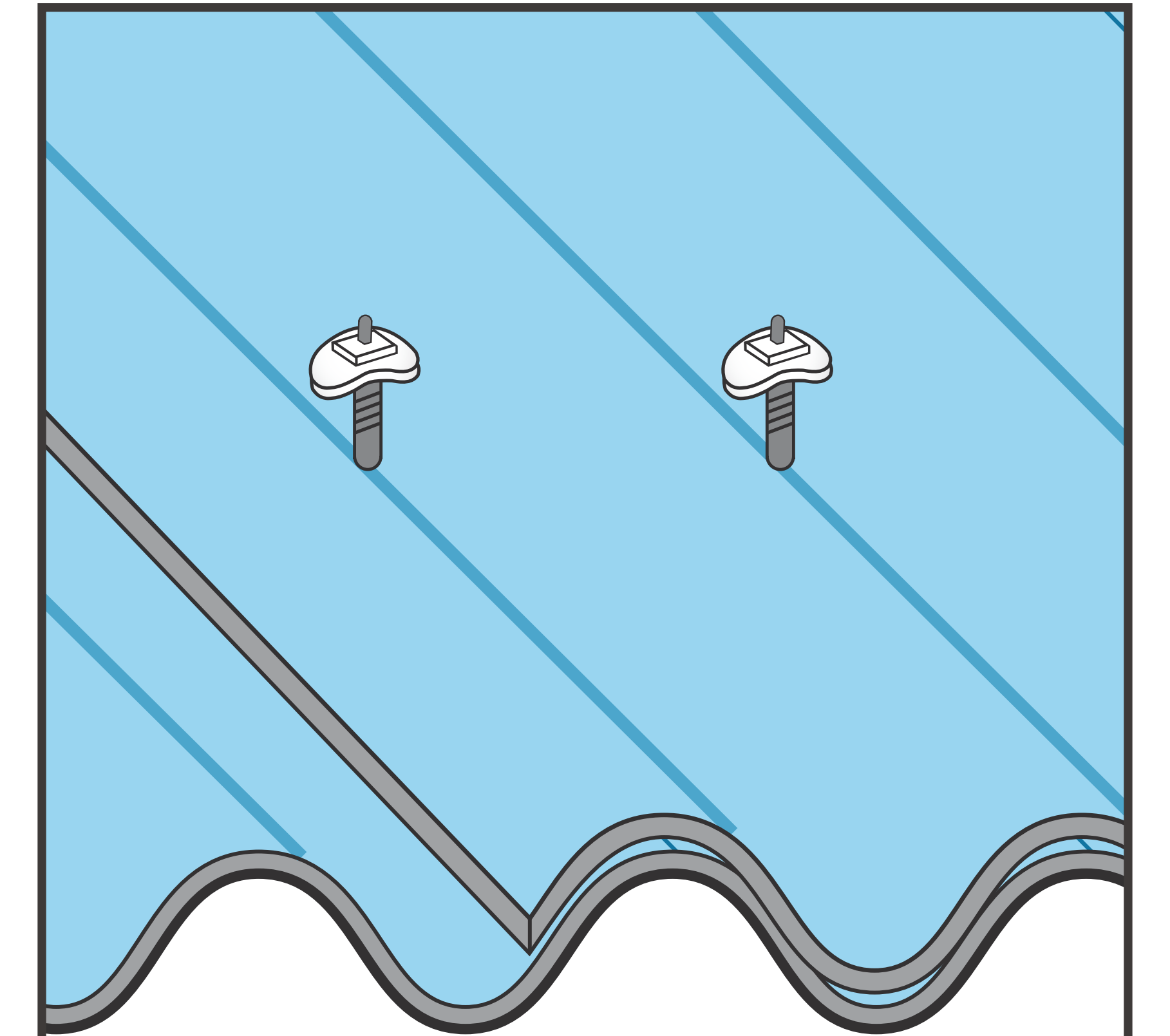
POINT

釘を打つ前に波板キリで波板に穴を開けておくと、割れも防げて作業がしやすくなります。

STEP 4

継ぎ目には釘を2本打つ

2枚目から接ぎ目は2山以上重ね、釘を2山続けて打ち付けます。3枚目、4枚目と張っていけば完成です。



※波板の支柱が鉄骨の場合は、傘釘の代わりにフックボルトを使用します。

